

ろうさい病院つうしん

発行所: 中部ろうさい病院

〒455-8530 名古屋市港区港明1-10-6 TEL: 052-652-5511
http://www.chubuh.johas.go.jp/ FAX: 052-653-3533

目次: TOPICS…P1 診療科スポットライト…P2 私の臨床メモ、地域医療連携室からのお知らせ…P3 サイネージについて…P4



TOPICS

コロナ時代の病診連携を考える



副院長・救急部部长 丸井 伸行

COVID-19感染の大流行により医療現場は混乱し、病診連携も様々な影響を受けています。今回は連携医の先生からいただいた当院への質問にお答えするかたちでコロナ時代の病診連携を捉えてみたいと思います。

●COVID-19流行下でろうさい病院が特に配慮していることはありますか？

感染拡大予防も重要ですが、最も大切なことはCOVID-19流行のために他の疾患の方の治療に支障・遅滞が生じないように工夫していくことです。そのために、医療崩壊を招かないよう院内感染の予防に強く配慮しています。医療者・来院者のスタンダードプリコーションを徹底し、予定手術患者さんの術前PCR検査（LAMP法）を行っています。入院患者さんへの面会制限も継続していますが、認知症の進行など弊害も出てきています。

●COVID-19流行にあたって病診連携に変化はありますか？

発熱患者さんの紹介受診が増えています。

●紹介時に注意することはありますか？

日中は内科総合外来、夜間は救急外来へ紹介ください。紹介時にご一報いただけると助かります。当院では感染拡大予防ばかりでなく患者さんの不安をさけるためにも厳密なゾーニングをしています。高齢の発熱患者さんは肺炎や腎盂腎炎など重症化のリスクのある疾患のことが多く、早めの受診をご指示いただければと存じます。

●院内PCR検査を積極的にやっていますか？

病態からCOVID-19感染の否定が必要な場合には院内でLAMP法を行います。自費でのPCR検査は対応していません。

●連携施設への希望はありますか

当院では感染制御チーム（ICT）を中心に活動しています。風評被害対策としても感染症への正しい知識を患者さんに伝えることが重要であり、連携医の先生との情報共有が必要です。今後ともよろしくお願い申し上げます。

（インタビュアー 神経内科部長 上條 美樹子）

本稿の執筆には名古屋市港区医師会会長 長谷川恒雄先生にご協力いただきました。ありがとうございました。

診療科スポットライト第1回

当院での頸椎椎間板ヘルニアの加療 ～頸椎人工椎間板置換術の登場～

整形外科の最新治療をご紹介します

脊椎整形外科部長 伊藤 圭吾



紅葉の候、病診連携の先生方におかれましては未曾有の災禍とはいえ、一致団結してこの難局に立ち向かわれていることと存じます。平素からご紹介を賜り、厚くお礼申し上げます。

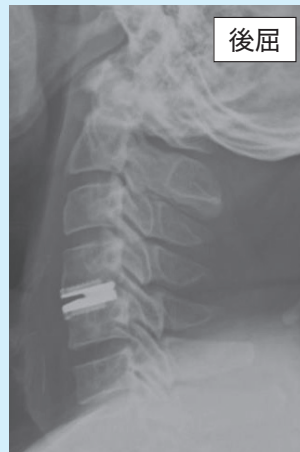
当院での頸椎椎間板ヘルニアの加療について紹介させていただきます。基本は自然吸収や消炎による自然緩解を目指した治療です。症状が強くてお困りの方には椎間板や神経根にブロック加療を行い、約9割の方が手術を回避されております。頑固な痛みや麻痺を合併している場合などには手術を行っております。

今までの手術方法は、まず前方から椎間板を摘出します。よって椎体間のクッションがなくなってしまうこととなり、代わりに骨を移植し再建する方法（前方固定術）を行ってまいりました。長期的には頭尾側の椎間板の負荷増大のため頭尾側で再発してしまう（隣接椎間障害、10年間で25.6%の方に発生）ことが問題でありました。この問題を解決するため可動性を持った人工椎間板が開発され、欧州では1989年から、米国では2007年から使用されてきました。実際、隣接椎間障害の発生率は下がっているようです。

現在では欧米24カ国、アジア33カ国で使用されておりますが、日本での導入は遅く、2017年になりようやく使用可能となりました。通常の頸椎前方固定術よりも手技が煩雑で難しく、初期認定施設として36施設限定での使用が始まりました。当院はそのうちの一施設で、頸椎人工椎間板置換術の手術見学病院にもなっており、現在までに約10例の加療をさせていただきました。

『納得、安心、そして未来へ』が当院の理念です。加療を受けられる患者さんのお気持ちに耳を傾けながら、納得・安心していただけるように努め、さらに最新の技術で医療の未来への貢献もしていきたいと思っております。

病診連携の先生方におかれましては、これからも当院への変わらぬご厚情とご紹介を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と、皆様のご健康をお祈り申し上げます。



私の臨床メモ（専門医による治療紹介）

その1

高齢者の難聴編

耳鼻咽喉科部長 佐藤 栄佑



診療の場面で特に高齢者とお話しする際、難聴のため会話に困ることがあります。難聴の原因にもいろいろあり、お歳のせいと決めつけてはいけません。

まずは、耳垢。耳垢には、乾いた耳垢と湿った耳垢があります。特に湿った耳垢の方が綿棒で耳掃除をすると耳垢を押し込んでしまい、耳栓のようになっている場合があります。

また鼓膜穿孔が原因で聴こえが悪い場合があります。鼓膜穿孔は難聴だけでなく、耳漏を繰り返す原因にもなります。

耳垢や鼓膜穿孔による難聴は耳鼻咽喉科医の診療によって改善する可能性があります。また最終的に補聴器が必要な場合も、診療場面で聴こえでお困りの場合は、補聴器相談医の診療情報提供書があると医療費控除が受けられる場合があります。

中部労災病院耳鼻咽喉科では、耳掃除から耳の手術、補聴器相談医による“補聴器適合に関する診療情報提供書”も承っていますので是非ご紹介ください。

地域医療連携室からのお知らせ

Web予約システム「カルナコネクト」は、インターネットに接続されたパソコンがあればご利用いただくことができます。システム利用開始にあたっては、申込用紙※1を記入するのみです。手続き完了後は簡単に診療時間外でも予約を取ることが可能となりますので、ぜひご利用ください。

【予約取得の流れ】

- ①カルナコネクトを登録したパソコン等の端末で予約画面にアクセス
- ②予約を取得
- ③案内と紹介状を印刷して患者さんへ渡して終了

【予約可能診療科（10診療科）】

外科、呼吸器外科、泌尿器科、形成外科、眼科、呼吸器内科、循環器内科、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科、リウマチ膠原病科

【予約可能検査等】

放射線検査（CT単純・造影・冠動脈）、MRI（単純）※2

内視鏡検査（胃カメラ、大腸カメラ）

※1：地域医療連携室（052-652-5950）へご連絡いただきますと、申込用紙を当院より郵送いたします。申込用紙記入後は返信用封筒にてご返信ください。

※2：MRI（単純）撮影については、土日祝日も実施しております。

★お知らせ：今後、エコー検査（腹部、心臓、頸動脈）、トレッドミル検査枠の開設を予定しております。

☎地域医療連携室（平日 8:15~19:30）
052-652-5950 (TEL)
052-652-5716 (FAX)

室長：坂口 憲史（副院長）
課長：内村 一郎
事務担当：今枝 智子・内藤 遵子・
金井 久実

医師交代



☆退職

(令和2年6月30日付け)

山口 仁 整形外科部長

松本 慎二郎 神経内科副部長

(令和2年7月31日付け)

安藤 篤 耳鼻咽喉科部長

(令和2年8月31日付け)

山本 遥子 耳鼻咽喉科医師

水野 肇 歯科口腔外科医師

☆採用

(令和2年7月1日付け)

上田 美紀 神経内科医師

(令和2年9月1日付け)

木下 一彦 歯科口腔外科副部長

稲垣 計 耳鼻咽喉科医師

☆補職

(令和2年7月1日付け)

都島 幹人 整形外科副部長

木下 晋 整形外科副部長

笠井 健広 整形外科副部長

(令和2年8月1日付け)

佐野 壘 耳鼻咽喉科部長

山本 真理 リウマチ科副部長

サイネージについて



日頃より当院の運営にご協力いただき、誠にありがとうございます。

令和2年7月より、患者さんへの地域医療情報の公開ツールとして「サイネージ」を正面玄関に設置いたしました。

サイネージは、デジタル案内板のことです。主に院内フロアマップ、周辺地図、協賛スポンサー、当院の連携医療機関検索パネル、ニュース等を表示しています。

当院と連携している医療機関様のご住所・診療科目などから検索可能となっています。

このサイネージを患者さんにご利用いただくことで、地域医療支援病院として開業医の先生方と当院の連携がさらに深まることが期待されます。

また天気予報、ニュースなどのリアルタイムな情報をコンテンツとして発信し、来院者の待ち時間のより快適な環境を提案しています。

このサイネージは、当院正面玄関中央（ホスピタルラウンジ横）に設置しておりますので、ご来院の際はぜひご覧ください。



当院の理念

納得、安心、そして未来へ

当院の基本方針

- ・医療の質の向上と安全管理の徹底
- ・生命の尊厳の尊重と患者さん中心の医療
- ・人間性豊かな医療人の育成と倫理的医療の遂行
- ・地域社会との密な連携と信頼される病院の構築
- ・災害・救急医療への積極的な貢献と勤労者に相応しい高度医療の提供

編集後記：今号より新しい企画「診療科 スポットライト」「私の臨床メモ」を掲載しました。ぜひ当院連携室までご感想・ご意見をお寄せください。

広報委員長：心療内科 芦原 睦
編集担当：神経内科 上條 美樹子
歯科口腔外科 鶴迫 伸一
事務局 佐藤 久仁雄 今関 信夫
前川 希美枝